

令和2年2月10日

報告書

水産物・水産加工品輸出拡大協議会 御中

全日本錦鯉振興会
副理事長 吉田俊一

先般、水産物・水産加工品輸出拡大協議会事業の一環として行われました、第51回記念全日本総合錦鯉品評会において海外バイヤー対象の商談会を開催いたしました。 東京国際錦鯉商談会における錦鯉セミナー及び商談会について下記の通りご報告させていただきます。

記

期間 令和2年1月31日より2月2日まで

場所 東京流通センター第二展示場1階
東京都大田区平和島6-1-1

参加催し 第51回記念全日本総合錦鯉品評会

参加者 イギリス、オランダ、アメリカ等の欧米諸国や中国、インドネシアなど
の14カ国のバイヤーの購入調査ができました。

セミナー参加関係者約200名

錦鯉購入アンケート返答：26社

目的

全日本錦鯉振興会では今年1月から2月に開催されます第51回全日本総合錦鯉品評会において海外バイヤー対象の商談会を別区画を設け開催いたします、昨年は旧正月と重なり中国系のバイヤーの来日が少なかったのですが今年は旧正月後であり多くの来日が見込め大きな成約も期待できるので開催を計画いたします。

結果

今回の商談会は新型肺炎問題という思いがけない事態が重なり海外からのバイヤーの来日が例年比べかなり少ない状況でした。特に中国からは全体総合優勝をした潘志成様一行のみが目立ったグループで積極的に購入をするバイヤーは見当たりませんでした。

昨年は旧正月直前で中国のバイヤーの来場が少なかったのですが今年は旧正月休みと重

なり相当多くの来場を期待したのですが残念な結果となってしまいました。

アンケート調査の結果も調査数は前年の半分以下、金額も前年に届かない状況でした。昨年を超える結果をだそうと準備万端での開催でしたがこの様な結果となり国際情勢に影響されるイベントの難しさを痛感いたしました。

2月1日（土）

午前10時より11時まで 錦鯉魚病会議

1、中国から要求されたCEV（浮腫症）への対応について

講師 農林水産省水産安全室 中里智子 室長

午前11時より12時まで 錦鯉魚病セミナー

2、輸出錦鯉登録生産者向け輸出ガイドラインの見直しについて

講師 農林水産省水産安全室 佐野光

3、全体総合優勝錦鯉についての生産者・受賞者によるセミナー

講師 大日養鯉場 専務 間野茂

受賞者 中国 潘志成

販売業者 範軍

以上

添付資料

①錦鯉輸出調査アンケートコピー

②セミナー商談会風景

③イベント配布資料

④51回記念大会会場風景

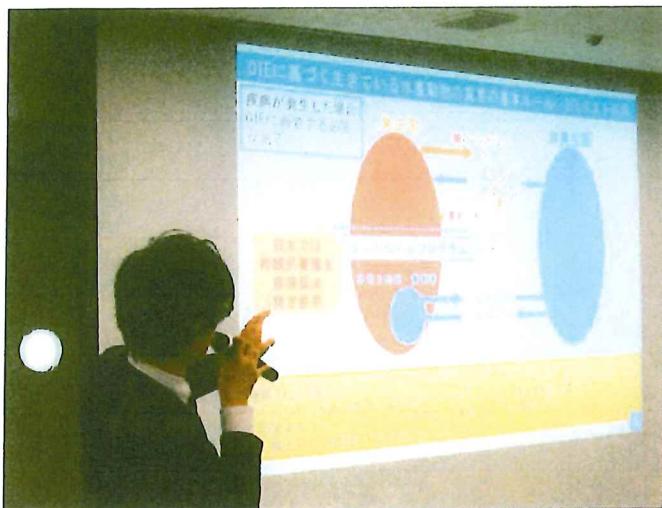
午前 10 時より 11 時まで 錦鯉魚病会議
中国から要求された C E V (浮腫症)への対応について
講師 農林水産省水産安全室 中里智子 室長

中国輸出部会（中国政府輸出認定養殖場）15社参加



午前 11 時より 12 時まで 錦鯉魚病セミナー
輸出錦鯉登録生産者向け輸出ガイドラインの見直しについて

講師 農林水産省水産安全室 佐野光
輸出ガイドライン登録生産者 約 80 社参加

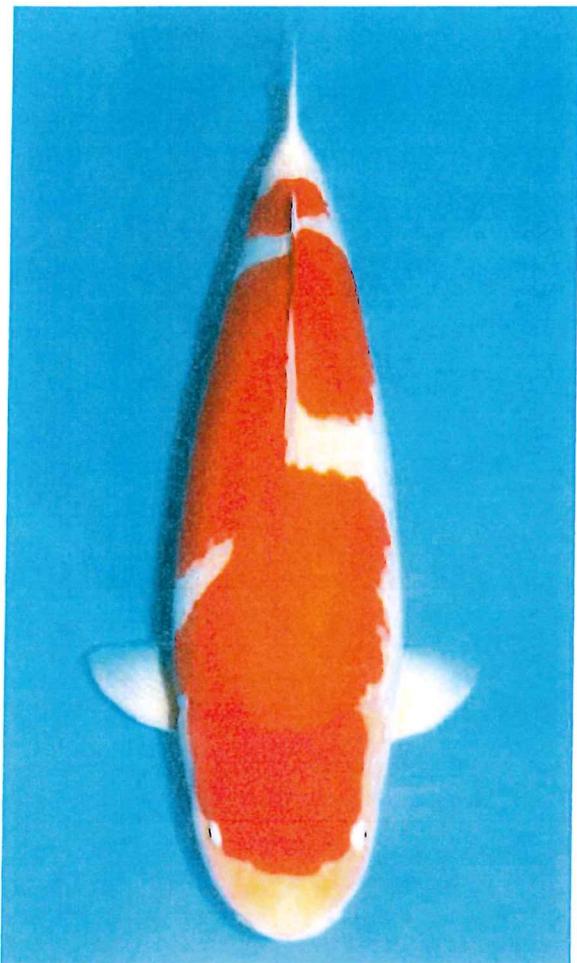


午後 13 時より 14 時まで 錦鯉飼育セミナー
全体総合優勝錦鯉についての生産者・受賞者によるセミナー

講師 大日養鯉場 専務 間野茂
受賞者 中国 潘志成
販売業者 範軍 参加者 100 名



品評会風景



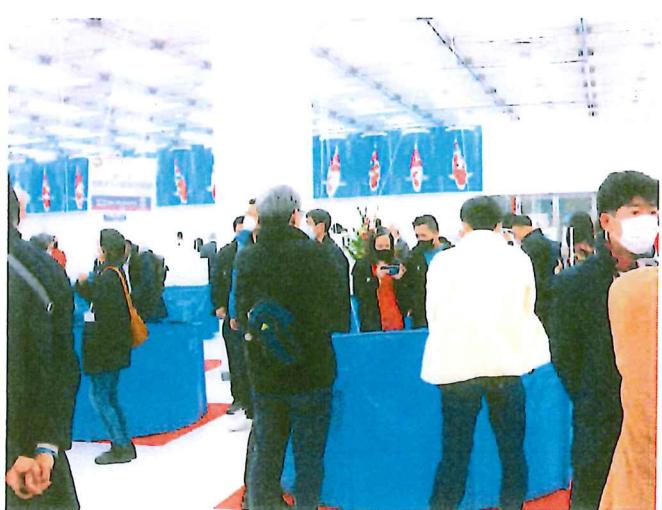
第 51 回大会 全体総合優勝

第 90 部 紅白

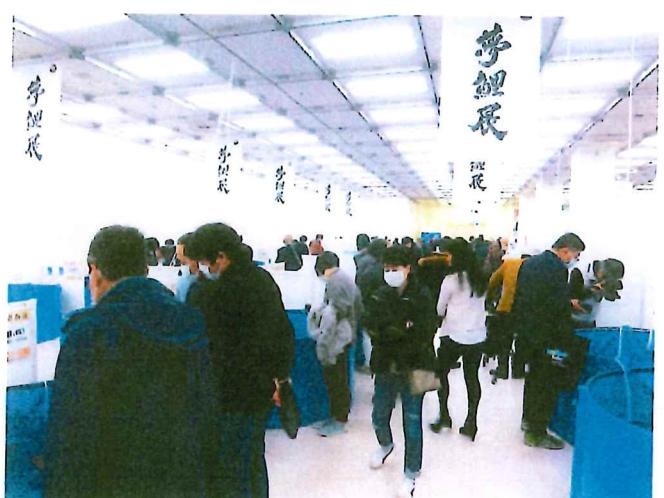
大日養鯉場 作出

中華人民共和国

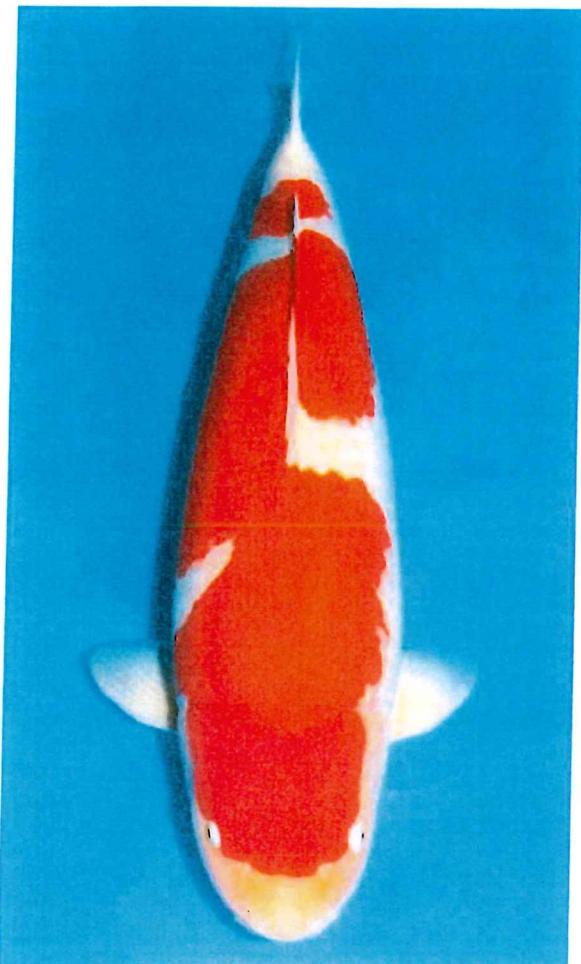
潘 志成



商談会風景



品評会風景



第 51 回大会 全体総合優勝

第 90 部 紅白

大日養鯉場 作出

中華人民共和国

潘 志成

